

Kawasaki College of Health Professions

川崎医療短期大学

学報 No.117

特集 七夕健康まつり2025

- 学長巻頭言「自然災害への備え」
- 看護学科トピックス／医療介護福祉学科トピックス／
防災訓練実施報告
- キラリ賞／スポーツ大会／短歌受賞
- 第2回オープンキャンパス／川崎エコアクション／
国家試験結果と進路状況／協定会報告
- 新任教職員紹介／インフォメーション

七夕健康まつり



学長巻頭言

自然災害への備え

学長 秋山 祐治



例年だと7月下旬の梅雨明けが、今年は約3週間も早く宣言されました。6月の梅雨明けは、統計を取り始めて以来初めてということです。最近では「今日も暑いですね」という挨拶を聞かない日はありません。猛暑日が設定されて以降、30度超えの真夏日ではあまり驚かなくなってきましたが、油断せず適切な対策を怠ることなく、猛暑を乗り切っていただけたらと思います。梅雨明けが早かった一方で、相変わらずゲリラ豪雨と言われる突然の激しい雷雨も頻発しています。今年は西日本豪雨災害から7年になりますが、引き続きの復興支援とともに教訓の伝承が課題となっています。災害発生時に被害を最小化する防災・減災の取り組み、速やかな支援開始とそれを継続できる体制づくり、コミュニティ復興に向けた取り組みなど、様々なフェーズで過去の教訓を生かしていく必要があります。私たち医療福祉の専門職に何ができるか一緒に考えていけたらと思います。

川崎学園は高知県西南部の黒潮町と「危機管理・防災教育に関する包括的な覚書」を締結しています。同町は南海トラフ巨大地震が発生した場合に最大34メートルの日本一の巨大津波が想定されており、現在6基の避難タワーも設置されています。災害支援というと発災直後のDMAT（災害派遣医療チーム）を想像される方が多いと思いますが、大切なのは「助かった命をどう繋いでいくか」という視点です。中期的な救護所の運営、必要な備品や環境の整備、心のケアなど、看護師、介護福祉士だからこそできることがあると思います。覚

書の目的のひとつに、学生の危機管理・防災教育に生かすことがあります。今後は、地震や津波を意識して生活している町の取り組みを知り、災害に備えることと、私たちにできる支援を考える機会を設けていきたいと思います。

今年から学友会の協力を得て、学生全員に簡易災害備蓄キットの配布を開始しました。万が一大学から帰れなくなったときに備えて、1日分の水・食料・簡易トイレ・ブランケットが入っています。出番がないことを祈るばかりですが、常にロッカーに置くことで頭の片隅に防災意識を持つことが大切です。直近でも鹿児島県のトカラ列島では群発地震が続いていますが、災害を他人事と思わず備えを忘れないでください。

さて、昨年初めて開催し好評をいただいた「七夕健康まつり」を今年も7月5日（土）に開催いたしました。今回も公開講座、病院のお仕事紹介、職業体験、病院探検ツアー、健康チェックなど盛りだくさんのイベントを川崎医科大学総合医療センター・同高齢者医療センター、川崎医療福祉大学の協力も得て実施し、昨年より100名以上多い来場者を迎えることができました。猛暑への対策は相変わらずの課題ではありますが、多くの子供たちを含め地域の皆さまをお迎えできたことは何よりの喜びです。ご尽力いただいた学生・教職員の皆さんには、改めて感謝申し上げます。七夕の風物詩として岡山キャンパスに定着するよう努めてまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

看護学科トピックス

学外研修

5月10日(土)に、新入生を対象とした学外研修を倉敷市松島のサンフラワーボウルで開催しました。この研修は、これから共に学んでいく新入生たちが、スポーツを通じて楽しみながら親睦を深めることを目的としています。

学生たちは4人1組のチームに分かれ、2ゲームの合計点で競い合いました。初めはぎこちなかった学生たちもすぐに打ち解け、プレーのたびに歓声が上がり、ハイタッチを交わす姿が会場のあちこちで見られました。

ゲーム終了後には上位3チームの表彰式を実施しました。賞品として川崎医科大学メディカルミュージアムオリジナルグッズが贈られ、大いに盛り上がりました。

学生からは「クラスの垣根を越えて新しい友人ができ、嬉しかった」との声が聞かれました。この研修は、将来チーム医療を担う上で不可欠な協調性を育む貴重な機会となりました。

(看護学科 熊野 一郎)



医療介護福祉学科トピックス

病院実習事例報告会

6月20日(金)に、「病院実習事例報告会」が開催されました。医療介護福祉学科3年次生が、担当患者さんの急性期からの身体の回復や、リハビリテーションと連動しながら生活の中で回復を支える介護について、現場で学んだことを報告しました。

5週間の実習期間中に、患者さんのできることが増えていくことを患者さんと共に喜び、関わりを重ねていくことで、患者さんの笑顔が増えていくことを実感していました。また、他の職種と連携することで介護の質を高め、ご家族や担当患者さんの想いに近づくことができたものと思います。

学生の報告の後、実習指導の介護福祉士や看護師から、実習中の学生たちの様子や実習後の担当患者さんの状況を伺うことができました。また、「学生が実習に来ることで職員にとっていい刺激になった」「実習が終わってからも学生のことを心待ちにしている患者さんがいる」などのコメントをいただきました。実習を通じて、それぞれの学生が担当患者さんの言葉に耳を傾け、気持ちに寄り添い、良い関係を築くことができていたものと思います。

事例報告会を終えた3年次生は、「医療に強い介護福祉士」を目指して、9月から始まる地域介護実践実習、就職や国家試験に向けて決意を新たにすることができました。

(医療介護福祉学科 熊谷 佳余子)



防災訓練実施報告

4月7日(月)に、川崎医科大学高齢者医療センターとの合同の防災訓練が実施され、学生・教職員合わせて約320名が参加しました。昨年度に引き続き、地震発生直後の火災を想定した内容で訓練が行われました。まず、映像で避難訓練の重要性や延焼防止のための防火戸の役割と仕組みを学びました。次いで、教室内で頭部と頸部を守る「命を守るポーズ」を体験して、その重要性を知ることができました。

その後、地震と校舎棟の東側ビルからの火災を想定し、深根ガーデンに避難する訓練を行いました。避難指示の放送があつてから約4分間で学生・教職員全員が校舎外への退避を完了し、安全が確保されたことが確認できました。高齢者医療センターと合同で訓練を行ったことで、学生たちには貴重な学びの機会となりました。

この防災訓練を通じて、学生、教職員ともに防災の知識や日頃の訓練の必要性を改めて実感することができました。

(学生生活支援委員会 熊谷 佳余子)





たなばた

川崎学園 岡山キャンパス



七夕健康まつり2025

晴天に恵まれた7月5日(土)、岡山キャンパス3施設(医療短期大学、総合医療センター、高齢者医療センター)で、「七夕健康まつり2025」を開催しました。今年度は、来場者の方々により多くのコーナーを見ていただけるよう、事前申し込みの一部省略、各イベント開催時間の調整や会場の分散などの改善を行いました。本学が担当した看護師と医療介護福祉士の職業体験コーナーや健康チェック・健康講座・相談コーナーには、多くの小中高生や地域の方が参加してくださいました。全体では昨年度を大きく上回る711名の来場者がありました。これもひとえに、教職員はもとより、暑い中サポーターとして協力していただいた学生の皆さんのおかげだと思います。

アンケートでは、「年1回だけでなく、数回の開催をしてほしい」「将来の夢が固まりました」「学生さんたちの笑顔と説明がとてもよかったです」など、主催者にとって達成感の得られる感想を多くいただきました。今後も、岡山キャンパス施設の利用促進や将来の医療福祉人材の育成に繋がり、地域の方々に楽しんでいただける催しを開催していきたいと思ひます。



● 受付・案内

学生サポーターがイベントの「顔」として、受付や会場案内、スタンプラリーなどで多くの来場者をお迎えしました。



★ × × × 開催イベント一覧 × × × ★

- 1 公開講座 ① 医療短期大学 主催 ② 高齢者医療センター 主催 申込必要
(電話申込可)
- 2 病院のお仕事紹介
- 3 病院探検ツアー 申込必要
- 4 フレイル予防・健康体操 申込必要
(電話申込可)
- 5 健康チェック・健康講座・相談コーナー
- 6 職業体験 (小学校高学年から中高生)
- 7 「はたらく臓器」を見てみよう!
- 8 進学相談コーナー
- 9 キッズコーナー (小学生まで)
- ※ キッチンカーコーナー

● 健康チェックコーナー

看護学科の学生たちは、来場者の血圧や骨密度の測定、ストレスチェックなどで日頃の学びの成果を発揮しました。



● 職業体験コーナー

看護学科

看護実習室では、来場者に包帯の巻き方や聴診器による心音チェック、注射の準備などを体験していただきました。ナース服での記念撮影は、ご家族連れに大人気でした。



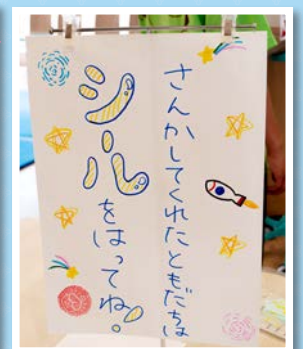
医療介護福祉学科

介護の知識を学べるクイズコーナーや、移乗ボードなどの福祉用具を体験するコーナーを介護実習室に設置し、医療介護福祉学科の学生たちと共に介護について楽しく学んでいただきました。



● キッズコーナー

キッズコーナーには医療福祉大・医療保育学科の学生たちがサポーターとして参加し、工作やゲームを子どもたちに楽しんでいただきました。会場は終始子どもたちの笑顔に包まれ、保護者の方にも大好評でした。



川崎医療短期大学主催 公開講座



7月5日(土)に、「VR 認知症体験 アンゲルシフト～不安な気持ちを理解しよう～」というテーマで、2025年度第1回公開講座を大講義室において開催しました。「七夕健康まつり」と同時開催で、中学生・高校生、福祉関係者など63名の方にご参加いただきました。

株式会社シルバーウッドの大野 彩子さんの進行で、最新技術のVRゴーグルを装着し、認知症の症状とされる視空間失認、幻視、見当識障害を体験しました。VRの技術によって認知症の方の感じている世界を知ることができ、認知症の方が介護者や家族に何を望まれているかを考えるきっかけとなりました。医療介護福祉学科の居村 貴子講師は、認知症の方との関わり方のポイントや介護福祉士が大切にしていることを説明しました。

参加者の方々からは、「認知症の方の不安な気持ちや接し方について、理解が深まった」「日頃のケアを見つめ直すきっかけになった」といったお言葉をいただきました。

(医療介護福祉学科 居村 貴子)



2024年度 年間キラリ賞表彰式

4月7日（月）に、2024年度年間キラリ賞の表彰式が行われました。この賞は、学業に優れるだけでなく、様々な社会活動を通して社会人基礎力を身につけ、他の学生の模範となる学生に贈られます。昨年度の活動を評価し、卒業前に表彰された3年生をのぞく1・2年生が表彰されました。

また、今年度は団体表彰も行われ、学生部長の推薦により「学友会リーダーズ」が栄えある受賞を果たしました。リーダーシップを発揮して学校行事や学園祭を盛り上げ、地域と連携したボランティア活動に尽力した功績が高く評価されたものです。

式では、受賞した学生たちに秋山 祐治学長より表彰状と副賞が授与され、その栄誉が称えられました。



個人表彰

看護学科

1年生 渡邊 美緒奈	2年生 花井 美紀
山川 優奈	西岡 愛佳
山下 由華	江角 彩華

医療介護福祉学科

1年生 森田 幹子	2年生 廣川 絆
-----------	----------

団体表彰

学友会リーダーズ

看護学科2年生	花井 美紀
	徳永 綺華
	高橋 野乃実

*2024年度の学年で表記しています。



2025 年度

スポーツ大会



5月17日（土）に、本学体育館でスポーツ大会が開催されました。今年度の種目はソフトバレーボールで、140名の学生が参加しました。1チーム男子は2名までの8名～10名編成で、16チームがトーナメント戦を繰り広げました。学友会執行部が中心となって強打禁止などのルールを決め、指名して戦いを挑む敗者復活戦を取り入れるなどの工夫もしていました。最初は何のチームも慣れないソフトバレーボールの扱いに苦労していましたが、徐々に白熱した展開になっていきました。互いに声を掛け合い励まし合うことでチームの団結力



も高まっていき、有意義な時間を共有できました。優勝および準優勝チームには協会からの賞金が、3位のチームには同窓会からの賞品が贈られました。普段とは異なる学生たちの姿も見られ、大いに盛り上がった大会になりました。

（学生生活支援委員会 太田 栄子）



◇日本語に関する取り組み◇ 短歌受賞のお知らせ

2024年度第30回「前田純孝賞 学生短歌コンクール」（兵庫県新温泉町などが主催、選者は歌人の佐佐木 幸綱さん）に、「文章表現」受講の看護学科の学生が応募し、2人が入選しました。受賞者とその作品は次の通りです。

何もない部活帰りの無人駅線路の先に夕日が落ちる

新温泉町長賞

看護学科2年 水本 一花

ナース服去年はあこがれだったけど今はバイトで共に働く

新温泉町教育長賞

看護学科2年 小倉 優菜



2025年度 第2回オープンキャンパス 病院見学と職業体験を中心に

5月24日(土)に、川崎医科大学総合医療センターと同高齢者医療センターの協力を得て、病院見学と職業体験を中心とした新しいプログラムで本学単独のオープンキャンパスを開催しました。参加した高校生28名はユニフォームに着替え、普段は立ち入ることのできない手術室や病棟を見学しました。また、体位変換や心音・呼吸音の聴診、患者さんとのレクリエーション活動など、医療・福祉の現場体験では、多くの高校生が熱心に実技に取り組みました。本学卒業生の看護師や介護福祉士にも参加してもらい、現場のリアルな声を高校生に届けることができました。

午後からは大学体験型イベントや在学生との懇談を行いました。懇談ではリラックスした雰囲気の中、会話が弾み、本学での学びや学生生活の魅力を伝えることができました。

医療・福祉の現場体験と大学体験を通じて、高校生たちは進路に対する意識を高めることができたものと思います。

(看護学科 沖田 聖枝)



地球温暖化対策ワーキンググループだより

No. 50

川崎エコアクション

エコ活動が常識に



我が家では先日、20数年使っていたエアコンを省エネの目的で買い換えました。省エネ家電には、「電気代年間〇円節約」など目に見える恩恵があります。一方、エコ活動には、直接のメリットが見えにくく、手間のかかるものもあります。例えば、ペットボトルやゴミの分別などがそうです。しかし、法整備などもあって分別の習慣が徐々に浸透し、今や常識と言えるまでになっています。

便利さの追求一辺倒であった時代から、私たちの意識も変わってきています。エコ活動の流れを後押しすべく、当ワーキンググループでも、階段の使用、照明の消灯など地道な声かけを大切にしながら、エコ活動が常識として根付いてくれるよう取り組んでいます。熱中症には気をつけながら、エアコンの使い過ぎにも気をつけましょう。

(附属図書館 高畑 都)

2024年度 国家試験結果と進路状況

3月末に2024年度国家試験合格発表があり、結果は下表のとおりでした。教員の熱心な指導と学生の努力により看護学科は全国合格者を上回る結果、医療介護福祉学科は合格率100%でした。

就職については、就職希望者128名全員が就職し、就職率は100%でした。

	看護学科	医療介護福祉学科
国家試験	看護師	介護福祉士
試験日	2月16日	1月26日
合格発表日	3月24日	3月24日
全国平均	90.1%	78.3%
合格率	97.4%	100%

協会報告

令和7年度 川崎医療短期大学 協会役員

会長 西 美由紀 (看護学科3年)
副会長 蓮岡 実 (看護学科2年)
副会長 秋山 祐治 (川崎医療短期大学学長)

監事 樋口 ゆかり (医療介護福祉学科2年)
監事 三島 由成 (医療介護福祉学科1年)
評議員 山下 潤 (医療介護福祉学科3年)
評議員 岡田 真紀 (看護学科1年)

※()内の学科・学年は学生の所属

他 学内評議員6名

令和6年度収支決算書及び令和7年度収支予算書

4月3日の入学式終了後に開催された令和7年度協会総会において、下表の令和6年度収支決算書及び令和7年度収支予算書が承認されました。これにより、今年度も学生の皆さんの学習、福利厚生、学生生活及び進路等に関する諸活動についての支援が行われます。

令和6年度 川崎医療短期大学協会収支決算書

一般会計 (円)			
収	入	支	出
会費	2,910,000	学生研修助成費	765,582
前年度繰越金	5,352,927	厚生福利費	772,624
雑収入	0	学生生活指導費	698,000
		進路指導助成費	550,000
		協会会運営費	103,508
		予備費	33,450
		施設整備基金・緊急的対策費繰出金※	4,500,000
		次年度繰越金	839,763
合 計	8,262,927	合 計	8,262,927
施設整備基金・緊急的対策費 (円)			
収	入	支	出
前年度繰越金	6,313,555	次年度繰越金	10,813,680
一般会計からの繰入※	4,500,000		
雑収入(預金金利)	125		
合 計	10,813,680	合 計	10,813,680

令和7年度 川崎医療短期大学協会収支予算書

一般会計 (円)			
収	入	支	出
会費	2,520,000	学生研修助成費	631,000
前年度繰越金	839,763	厚生福利費	890,000
		学生生活指導費	590,000
		進路指導助成費	555,000
		協会会運営費	137,000
		予備費	556,763
合 計	3,359,763	合 計	3,359,763
施設整備基金・緊急的対策費 (円)			
収	入	支	出
前年度繰越金	10,813,680	次年度繰越金	10,823,425
雑収入	9,745		
合 計	10,823,425	合 計	10,823,425

※施設整備基金・緊急的対策費とは、教育・実習のための施設設備及び学生のために特に必要なものを備えることを目的とした積立金

2026年度 入学試験

入試区分	出願期間 【消印有効】	試験日	合格発表
総合型選抜(専願) 【公募・有資格・探究学習利用型・ 大学体験型】	9月1日(月)～ 9月17日(水)	10月4日(土)	11月1日(土)
学校推薦型選抜前期(専願) 【公募・指定校推薦・大学体験型】	11月1日(土)～ 11月7日(金)	11月15日(土)	12月1日(月)
学校推薦型選抜後期(併願可) A日程・B日程	11月21日(金)～ 12月4日(木)	(A日程) 12月14日(日) (B日程) 12月15日(月)	12月19日(金)
一般選抜前期(併願可) A日程・B日程	2026年 1月6日(火)～ 1月21日(水)	(A日程) 2月1日(日) (B日程) 2月2日(月)	2月6日(金)
一般選抜後期(併願可)	2月19日(木)～ 2月27日(金)	3月7日(土)	3月11日(水)

主要行事(9月～3月)

9月	17日 医療介護福祉学科ノーリフティングケア研修 22日 医療介護福祉学科3年地域介護実践実習(～10/24) 22日 後期授業開始
10月	4日 総合型選抜入試 18日 学園祭・キャンパスショーケース(医療福祉大学にて)(～10/19) 25日 看護学科2年継続式・保護者会 27日 医療介護福祉学科2年介護実習Ⅱ(～11/28) 31日 看護学科1年基礎看護学実習Ⅰ(～11/8)
11月	1日 第2回公開講座 15日 学校推薦型選抜前期入試 25日 医療介護福祉学科1年介護実習Ⅰ・Ⅱ(～12/18)(毎週火～木曜日)
12月	1日 看護学科2年基礎看護学実習Ⅱ(～12/19) 14日 学校推薦型選抜後期入試(～12/15) 20日 学友会クリスマスイベント
1月	10日 医療介護福祉学科2年実習事例報告会 20日 川崎学園防災の日 25日 第38回介護福祉士国家試験 26日 後期定期試験(看護学科最高学年～1/28) 27日 後期定期試験(医療介護福祉学科最高学年～1/29)
2月	1日 一般選抜前期入試(～2/2) 3日 後期定期試験(～2/14) 15日 第115回看護師国家試験 上旬 医療介護福祉学科2年保護者会
3月	7日 一般選抜後期入試 14日 卒業証書・学位記授与式 22日 3校合同オープンキャンパス

川崎医療短期大学学報

「若きいのち」(117号)

2025年9月発行

編集発行：広報誌等作成ワーキンググループ

熊野 一郎(看護学科・責任者)

見尾 久美恵(看護学科)

横田 純子(医療介護福祉学科)

雪吉 由美(事務室・書記)

写真協力：二葉写真館

編集：友野印刷株式会社

皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒700-0821 岡山市北区中山下二丁目1番70号

TEL 086-201-5333 (代表)

Eメール：kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ https://j.kawasaki-m.ac.jp

2025年度 公開講座

第2回 公開講座

講座名：「ストレス」を知って上手に付き合おう！

申込方法

①電話・FAX

受付窓口：川崎医療短期大学 公開講座係

受付時間：平 日9:00～16:30

土曜日9:00～12:00

TEL：086-201-5333

FAX：086-201-5676

※FAXの場合、参加日、申込者氏名・氏名ふりがな・電話番号をご記入のうえ送信してください。

②専用申込みフォーム



2025年度 川崎医療短期大学 第2回 公開講座

「ストレス」を知って上手に付き合おう！ 参加無料 事前申込 定員100名

良いストレス？悪いストレス？
あなたに合ったストレスを
活用してみよう！

GOOD STRESS BAD STRESS

2025年
11月1日(土)
10:00～11:30 (開場9:30)

【会場】 川崎医療短期大学 大講義室
(岡山市北区中山下二丁目1番70号)
【講師】 小野 京子(川崎医療短期大学 看護学科 講師)
【対象】 高校生～一般の方
【定員】 先着100名(定員に達し次第締切)

【アクセス】
JR東横線 川崎駅 徒歩10分
バス 川崎駅西口 徒歩10分
駐車場 本校駐車場(無料)

【お問い合わせ】
TEL 086-201-5333 FAX 086-201-5676
Eメール kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp
ホームページ https://j.kawasaki-m.ac.jp

OPEN CAMPUS 2025

2025年度
オープンキャンパス／放課後キャンパスツアー 開催スケジュール

オープンキャンパス

●キャンパスショーケース

(受付：川崎医療福祉大学(倉敷市)にて)

開催日時

10月18日(土) 10:00～15:00

10月19日(日) 10:00～15:00 学園祭同時開催

●合同オープンキャンパス

(受付：川崎医療福祉大学(倉敷市)にて)

川崎医療短期大学・川崎医療福祉大学・
川崎リハビリテーション学院の 3校合同開催

開催日時

3月22日(日) 9:30～15:00

- ◆体験・模擬講義、入試概要説明、入試相談など、豊富なコンテンツ！
- ◆参加された方に記念グッズなどプレゼント！

合同オープンキャンパスは・・・

- ◆当日JR中庄駅から往復無料バス運行
- ◆駐車場あり

オープンキャンパスが事前申込制になる場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。

いってみよ！放課後キャンパスツアー

お一人でも、友達と一緒にでも！気軽に放課後にちょっと寄り道してみませんか。スタッフが校舎内をご案内します。

開催日時

9/24(水) 10/22(水) 11/19(水)
16:30～18:00

川崎医科大学総合医療センター・
高齢者医療センターの見学もあります

開催日時

10/29(水) 11/26(水)
16:00～17:00、17:00～18:00

◆ご希望の開催日3日前までに本学ホームページからご予約ください。

新任教職員紹介

新しく本学の仲間になった教職員の方々をご紹介します。

■喜多嶋 友子 相談室 臨床心理士



日々の生活の中で悩んでいる時、困っている時、ちょっと誰かに話を聞いてもらいたい…そんな時、気軽にご連絡ください。秘密は守られます。今年度から毎週火曜日14時30分から18時30分まで3階相談室でお待ちしています。

■岡田 光弘 事務室 副主任



6月1日付で医科大学事務部学生課より事務室に異動してまいりました。不慣れなことも多いですが、学生の皆さんや先生方のサポートをしつつ、少しでも医療短期大学の発展に貢献できればと思います。何卒よろしくお願い致します。

編集後記

6月9日に梅雨入りが発表され、「これだけの校庭」を彩る紫陽花も咲き誇り、見る者の心を癒やしてくれたのも束の間、半月ほどで梅雨明けとなりました。

本号の特集にもいただきましたが、今年も「七夕健康まつり2025」が開催されました。猛暑の中、700名を超える来場者にご参加いただき、学内に普段聞くことのない子どもたちの歓声が響きわたりました。準備から当日まで、学生・教職員が一致団結し、楽しいお祭りを開催することができました。

最後になりましたが、お忙しい中ご寄稿くださいました皆様方に厚く御礼申し上げます。

(事務室 雪吉 由美)

